

報道各社御中 ← 環境省広報室

鳥取県の死亡野鳥等におけるA型鳥インフルエンザウイルス
遺伝子検査陽性について
(H28.11.25)

現時点での検査状況等について、以下のとおりお知らせします。

番号	都道府県	場所	種名	回収日	簡易検査	遺伝子検査	確定検査	監視重点区域指定状況
<u>16</u>	<u>鳥取県</u>	<u>米子市</u>	<u>コハクチヨウ</u>	<u>11/20</u> <u>回収</u>	<u>陰性</u>	<u>11/25</u> <u>陽性</u>	<u>確定検査機関で</u> <u>検査中</u>	<u>11/25 指定</u>
<u>17</u>	<u>鳥取県</u>	<u>米子市</u>	<u>コハクチヨウ</u>	<u>11/20</u> <u>保護</u>	<u>陰性</u>	<u>11/25</u> <u>陽性</u>	<u>確定検査機関で</u> <u>検査中</u>	<u>11/25 指定</u>

(太枠内下線が今回の情報です。)

【案件 No.16、17 について】

・11月20日に鳥取県米子市で回収されたコハクチョウ2羽（うち1羽は衰弱個体、その後安楽殺処分）で、遺伝子検査を実施したところ、25日にA型鳥インフルエンザウイルスが検出されました。確定検査には1週間程度かかります。確定検査の結果、陰性となる可能性もありますが、前倒しの対応として、回収地点の周辺10km圏内を野鳥監視重点区域に指定し、野鳥の監視を強化します。確定検査の結果、高病原性鳥インフルエンザウイルスが検出されない場合は、野鳥重点監視区域を解除します。

※ 現時点では、遺伝子検査によりA型インフルエンザウイルス遺伝子陽性が確認されたものです。病性は未確定であり、高病原性鳥インフルエンザの発生が確認されたわけではありません。

なお、野鳥サーベイランスにおける全国の対応レベルについては、国内複数箇所発生時の「対応レベル3」にすでに引き上げております。

【参考：No.16、17の案件について】

1 主な経緯等

(1) 死亡野鳥の確認地点

鳥取県米子市

(2) 経緯

- ・11月20日にコハクチョウ1羽の死亡個体を回収、衰弱個体1羽を保護（その後安楽殺処分）。
- ・簡易検査では2羽とも陰性であったが、遺伝子検査機関において25日に遺伝子検査を実施したところ、A型インフルエンザウイルスの遺伝子検査で陽性と判明した。
- ・25日、回収地点の周辺10km圏内を野鳥監視重点区域に指定。
- ・鳥取大学での確定検査を実施中。

2 今後の対応

- (1) 全国での対応レベルは、すでに対応レベル3として監視を強化しており、引き続き監視を強化。
- (2) 「野鳥における高病原性鳥インフルエンザに係る対応技術マニュアル」(http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/manual/pref_0809.html に掲載) に準じて適切に対応。

【留意事項】

- 鳥インフルエンザウイルスは、感染した鳥との濃密な接触等の特殊な場合を除いて、通常では人には感染しないと考えられています。日常生活においては、鳥の排泄物等に触れた後には手洗いとうがいをしていただければ、過度に心配する必要はありませんので、冷静な行動をお願いします。
- 周辺地域のみならず国民の皆様におかれては、「野鳥との接し方について」(http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/manual/20101204.pdf) に十分留意されるようお願いいたします。

【取材について】

- 現場での取材は、ウイルスの拡散や感染を防ぐ観点から、厳に慎むようお願いいたします。

※ 環境省はホームページで高病原性鳥インフルエンザに関する様々な情報を提供しています。 (http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/)

平成28年11月25日(金)
自然環境局野生生物課鳥獣保護管理室
直 通：03-5521-8285
代 表：03-3581-3351
企 画 官：東岡 礼治 (内線6475)
鳥獣専門官：根上 泰子 (内線6676)

【参考】

今シーズンの鳥インフルエンザ検査状況等（平成 28 年 11 月 25 日 18：00 現在）

番号	都道府県	場所	種名	回収日	簡易検査	遺伝子検査	確定検査	監視重点区域指定状況
1	北海道	標津郡中標津町	オオハクチョウ	11/7回収	陰性	11/14陽性	11/21 鳥インフルエンザウイルス（H6N2亜型）と判明 *高病原性ではない	11/14 指定 11/21 12 時解除
2	秋田県	秋田市	コクチョウ（飼育下）	11/15 死亡	陽性	実施しない	11/21 高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N6亜型）と判明	11/15 指定
3	秋田県	秋田市	コクチョウ（飼育下）	11/17 死亡	陽性	実施しない	11/21 高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N6亜型）と判明	11/15 指定
4	鹿児島県	出水市	環境試料（ねぐらの水）	11/14 採取			11/18 高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N6亜型）と判明	11/18 指定
5	鹿児島県	出水市	ナベツル	11/18 回収	陰性	11/19 陽性	11/22 高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N6亜型）と判明	11/19 指定
6	鹿児島県	出水市	ナベツル	11/19 回収	陰性	11/19 陽性	11/24 高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N6亜型）と判明	11/19 指定
7	鳥取県	鳥取市	コカモ糞便	11/15 採取			11/21 高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N6亜型）と判明	11/21 指定
8	鳥取県	鳥取市	カカモ糞便	11/6 採取			11/21 高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N6亜型）と判明	11/21 指定
9	秋田県	秋田市	コクチョウ（飼育下）	11/17 死亡（殺処分）	陰性	11/21 陽性	確定検査機関で検査中	11/15 指定
10	秋田県	秋田市	シロフクロウ（飼育下）	11/23 死亡	陽性		確定検査機関で検査中	11/15 指定
11	岩手県	盛岡市	オオハクチョウ	11/23 死亡	陽性		確定検査機関で検査中	11/23 指定
12	鹿児島県	出水市	ナベツル	11/20 保護	陰性	11/21 陽性	11/24 高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N6亜型）と判明	11/24 指定
13	鹿児島県	出水市	ナベツル	11/20 保護	陰性	11/21 陽性	11/24 高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N6亜型）と判明	11/24 指定

14	鹿児島県	出水市	ナベツル	11/21 回収	陰性	11/22 陽性	11/24 高病 原性鳥インフル エンザウイルス (H5N6亜型) と判明	11/24 指定
15	宮城県	登米市	マカン	11/21 回収	陰性	11/24 陽性	確定検査機関で 検査中	11/24 指定

※グレー網掛けとなっている箇所は、野鳥監視重点区域を既に解除した事例です。